



研究授業の様子

指導方法について考察

「深い学び」テーマに

関係者集い教育研究発表会

新宮市

新宮市立城南中学校で19日、令和2年度新宮市委託研究発表会が行われた。新宮・東牟婁地方の各学校教育員と市教育委員会職員らが参加。研究授業や協議を通して、指導方法について考察する機会とした。

研究主題は「すべての生徒が深い学びに到達する授業の創造」。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、密を避けるために別室でのリモート視聴も試みた。

研究授業では、1年生の社会科学の授業を公開。単元の目標達成に向けて、教科書を使った授業で学習を深めた上で、4～5人の班に分かれて課題に取り組むことで生徒

の自主性を育てるとともに、積極的に意見交換したり発表したりする場を設けた。教職員らは、冊

子やプリントに目を通したりメモを取ったりしながら、熱心に視察していた。

終了後には視聴覚室に移動し、研究報告のあとグループごとに「深い学び」をテーマに協議。教科や学校の枠を越えて活発に話し合って研究を重ねた。また教育委員会職員からの指導講評もあった。

(田中志野)